

平成 26 年度

資料 1

第 1 回 橋本市子ども・子育て会議

「量の見込み」の算出について

「はしぼう」



橋本市マスコットキャラクター

平成 26 年 4 月 28 日

橋本市 健康福祉部 こども課

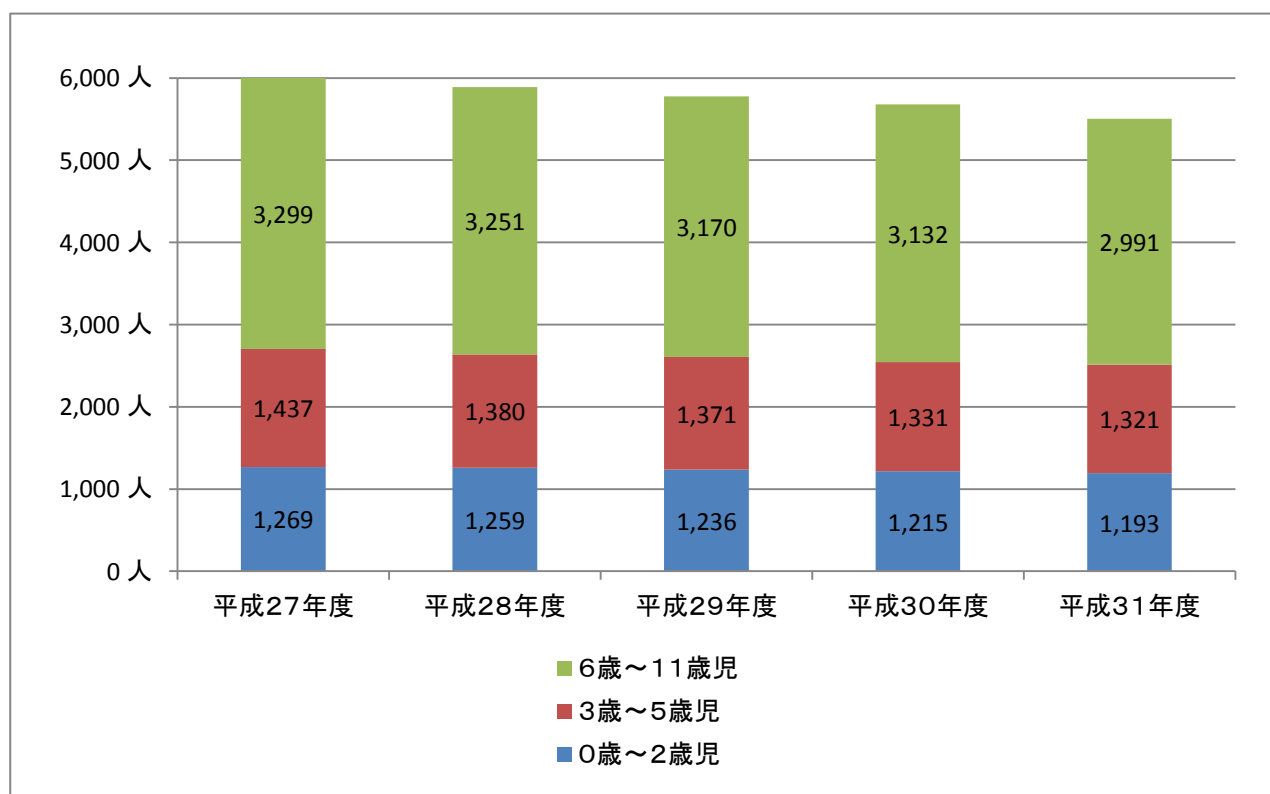
1. 計画期間における年齢各歳別人口

※平成 25 年度橋本市子ども・子育て会議（第 3 回）資料より

平成 21 年から平成 25 年までの住民基本台帳人口を用い、コーホート変化率法により、平成 31 年までの 0 歳～11 歳の人口の推計を行いました。

本市の 0 歳～11 歳の人口は、減少することが予測されます。

年齢	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
0歳	408	399	395	387	378
1歳	431	421	412	408	399
2歳	430	439	429	420	416
3歳	476	437	447	436	427
4歳	460	480	441	451	440
5歳	501	463	483	444	454
6歳	527	508	470	490	450
7歳	509	532	514	475	495
8歳	595	508	531	515	475
9歳	539	600	513	536	519
10歳	563	541	602	515	538
11歳	566	562	540	601	514



2. 教育・保育の量の見込みの算出

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$$\begin{aligned} & \text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数（人）」} \\ & \text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} = \text{「量の見込み（人）」} \end{aligned}$$

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

(ア) 1号認定（認定こども園及び幼稚園）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプD（専業主婦（夫）） タイプE（パートタイム×パートタイム） タイプF（無業×無業）	3～5歳	【問11】 今後利用したい事業として下記のいずれかを選択した者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用） ・認定子ども園

(イ) 2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3～5歳	【問10】 現在利用している事業として下記を選択した者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用）

(ウ) 2号認定（認定こども園及び保育所）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3～5歳	【問11】 今後利用したい事業として下記を選択した者から、(2) 2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強い）を引いた者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用） ・幼稚園の預かり保育 ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育 ・事業所内保育施設 ・家庭保育室 ・その他の認可外の保育施設 ・居宅訪問型保育

(工) 3号認定（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～2歳	【問11】 今後利用したい事業として下記のいずれかを選択した者の割合 ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育 ・事業所内保育施設 ・家庭保育室 ・その他の認可外の保育施設 ・居宅訪問型保育

(2) ニーズ量（平日日中の教育・保育）

		H26.4.1 実績	H27	H28	H29	H30	H31
0歳	①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）	50	97	95	94	92	90
1・2歳	②<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）	366	417	416	407	401	394
3歳～5歳	③<1号認定>（認定こども園及び幼稚園）	544	457	439	436	424	421
	④<2号認定>（幼稚園）		82	79	78	76	75
	⑤<2号認定>（認定こども園及び保育所）	851	892	857	851	826	820
	①＋②＋⑤	1,222	1,406	1,368	1,352	1,319	1,304
	③＋④	544	539	518	514	500	496
	合計	1,766	1,945	1,886	1,866	1,819	1,800

3. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

①時間外保育事業

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家族類型別児童数」
 「家族類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」＝「量の見込み（人）」

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～5歳	【問 10-2】 今後利用したい事業として下記のいずれかを選択し、かつ利用希望時間が18時以降の者の割合 ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育 ・事業所内保育施設 ・家庭保育室 ・その他の認可外の保育施設 ・居宅訪問型保育

(2) ニーズ量

	H25 実績(見込)	H27	H28	H29	H30	H31
時間外保育事業	470	510	498	492	480	474

事業種別	時間外保育事業		事業No.	1		
事業概要	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外の日及び時間において、保育園、認定こども園において保育を実施する事業。					
市実施事業	延長保育事業		担当課	こども課		
市の取り組み状況	多様な就業状態等に対応するため、公立5園（紀見・名古屋・三石保育園、すみだ・高野口こども園）、私立3園（バンビーノ・あやの台・香久の実保育園）の計8園で、基本保育時間である11時間を超えて延長保育を実施している。平成25年度 実利用者（見込み）は約470人。延べ利用者（見込み）は約19,500人。					
過年度実績	指標(実績)	利用児童数 ※実人数(把握できている園のみ)				
	年度		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	利用児童数(実人数)		376	397	485	470
特記事項	利用児童数には、延長保育を実施していない公立園の基本保育時間(11時間)を超えた園児数を含む。実施園には、事前の延長保育事業利用登録申込書が必要。					

②放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

（１）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\begin{aligned} & \text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」} \\ & \text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} = \text{「量の見込み（人）」} \end{aligned}$
--

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	5歳	【問21、22】 放課後の時間を過ごさせたい場所で下記を選択した者の割合 ・学童クラブ

（２）ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
低学年	285	323	306	300	293	281
高学年	121	280	286	278	277	263
合計	406	603	592	578	570	544

事業種別	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	事業No.	2			
事業概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業。					
市実施事業	放課後児童クラブ（学童保育所）	担当課	こども課			
市の取り組み状況	現在市内15ある小学校のうち12校に設置しているが、児童の増加している学校を中心に施設整備に係る条件が整ったところから増設を行っている。 <24年度新設施設（25年4月運用開始）> 橋本地区第2学童保育所・あやの台地区学童保育所 <26年度新設予定施設> 城山地区第2学童保育所					
過年度実績	指標（実績）	放課後児童クラブ利用者数				
	年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
	学童保育所利用者数	455 人	458 人	425 人	451 人	406 人
特記事項	本市では、学校の余剰教室や校内の専用施設を整備して運営を行っている。					

③子育て短期支援事業

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」＝「家族類型別児童数」
「家族類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」×「利用意向日数・回数(日・回)」＝「量の見込み(人日・人回)」

利用意向(率)の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～5歳	<p>利用意向率 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった者のうち、次の対処方法を選んだ者の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した ・子どもだけで留守番をさせた <p>利用意向日数 下記の者の1年間の平均日数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイを利用した ・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

(2) ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
子育て短期支援事業	0	0	0	0	0	0

事業種別	子育て短期支援事業	事業No.	3		
事業概要	保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合や経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、実施施設において一定期間、当該児童等を養育し、又は保護する。				
市実施事業	子育て短期支援事業(ショートステイ)	担当課	こども課		
市の取り組み状況	子育て短期支援事業実施施設として、市内に在住する里親、和歌山乳児院、母子生活支援和歌山白百合園、母子生活支援施設わかさ寮と委託契約をかわし、必要に応じ施設に養育又は保護の委託を行う。				
過年度実績	指標(実績)	利用者数			
	年度	H22年度	H23年度	H24年度	
	実利用人数(人)	7	5	0	
	延べ利用人数(人)	9	8	0	
	延べ利用日数(日)	94	49	0	
特記事項	<p>平成22年度利用状況: わかさ寮(2名<親子>) 里親(1名) こぼと学園(4名<兄弟>) 丹生学園(2名<兄弟>)</p> <p>平成23年度利用状況: 里親(5名<うち4名は兄弟>) 丹生学園(3名<兄弟>)</p>				

④地域子育て支援拠点事業

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\text{「推計児童数(人)」} \times \text{「潜在家庭類型(割合)」} = \text{「家族類型別児童数」}$ $\text{「家族類型別児童数(人)」} \times \text{「利用意向率(割合)」} \times \text{「利用意向日数・回数(日・回)」} = \text{「量の見込み(人日・人回)」}$
--

利用意向(率)の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～2歳	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">利用意向率</div> 下記の事業を現在利用している者と今後利用したい者の割合 ・地域子育て支援拠点事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">利用意向回数</div> 現在利用している者、今後利用したい者、今後利用日数を増やしたい者の月あたり平均利用回数

(2) ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
地域子育て支援拠点事業	904	1,253	1,243	1,220	1,199	1,178

事業種別	地域子育て支援拠点事業	事業No.	6			
事業概要	少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対応するため、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援センターを設置する。					
市実施事業	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)	担当課	こども課			
市の取り組み状況	①こののほっとルーム(運営:橋本おやこNPO) ②ぼとふのおなべ(運営:あやの台保育園) ③キオクラブ(運営:高野口こども園) ④さくらんぼルーム(運営:すみだこども園)の4箇所の子育て支援センターがあり、それぞれの団体に事業委託をおこなっている。事業内容は、交流の場の提供、子育て等に関する相談、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施である。					
過年度実績	指標(実績)	延べ利用者数				
	年度	H22年度	H23年度	H24年度		
	施設数	3箇所	3箇所	4箇所		
	実利用保護者数 (1世帯平均12回利用として仮定)	960人	890人	904人		
	延べ利用世帯	11,520世帯	10,680世帯	10,841世帯		
	延べ利用人数(保護者+子) (1世帯2人として仮定)	23,040人	21,360人	21,683人		
特記事項	平成24年度利用人数内訳 ・ぼとふのおなべ 3,610人 ・こののほっとルーム 8,391人 ・キオクラブ 3,061人 ・さくらんぼルーム 6,621人 合計21,683人					

⑤一時預かり事業等（一時預かり事業、子育て短期支援事業（トワイライトステイ）、ファミリー・サポートセンター事業（病児・緊急対応強化事業を除く））

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家族類型別児童数」
「家族類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」×「利用意向日数・回数（日・回）」＝「量の見込み（人日・人回）」

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

(ア) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
1号認定 タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプD（専業主婦（夫）） タイプE（パートタイム×パートタイム） タイプF（無業×無業）	3～5歳	利用意向率 下記の者の割合 ア「1号認定の不定期事業の利用希望者の割合」 イ「不定期事業を利用している幼稚園利用者の一時預かりの利用割合 または 幼稚園の預かり保育の利用割合」
		利用意向日数 不定期事業の利用意向のある者の1年間の平均日数
2号認定 タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）		利用意向率 1.0（100%）※手引きにて指定 利用意向日数 2号認定のうち幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される者の就労日数

(イ) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）以外

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～5歳	利用意向率 不定期事業の利用希望のある者の割合 利用意向日数 不定期事業の利用意向のある者の1年間の平均日数

(2) ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
<幼稚園における在園児を対象とした 一時預かり(預かり保育)>	15,515	687	660	656	636	632
<2号認定による定期的な利用>		21,142	20,303	20,171	19,582	19,435
<上記以外>	585	15,647	15,268	15,078	14,728	14,539
合計	15,995	37,476	36,231	35,905	34,946	34,606

事業種別	一時預かり事業	事業No.	7			
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、保育園、認定こども園、幼稚園、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業。					
市実施事業	一時保育事業	担当課	こども課			
市の取り組み状況	就労形態の多様化により、保育所入所の要件に満たない児童や保護者の傷病等による緊急に保育を要する児童に対する一時的保育、また育児ストレスを解消するリフレッシュのための一時的保育に対応する事業である。現在、私立保育園(あやの台・香久の実)2園で事業を行っている。 平成25年度実績(見込み)は、施設数:2施設、延べ日数:約600日(実日数:330日)、利用者延べ人数:480人					
過年度実績	指標(実績)	施設数、延べ日数、実日数(2園)、利用者延べ人数				
	年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	施設数	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設
	延べ日数	約600日	約600日	約600日	約600日	約600日
	実日数(2園)			237日	318日	330日
	利用者延べ人数	547人	669人	400人	585人	480人
特記事項	保育園は園児以外の子どもを対象。事前の面接が要。保護者の仕事や私的理由による。					

※参考(平成24年度 幼稚園預かり保育事業 実績)

平成24年度

対象園児数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
私立	1,032	1,213	1,296	1,232	948	1,276	1,406	1,399	956	1,189	1,314	1,101	14,362
公立	0	88	103	98	0	101	176	138	94	78	145	132	1,153
計	1,032	1,301	1,399	1,330	948	1,377	1,582	1,537	1,050	1,267	1,459	1,233	15,515

⑥病児・病後児保育事業

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数(人)」×「潜在家庭類型(割合)」＝「家族類型別児童数」

「家族類型別児童数(人)」×「利用意向率(割合)」×「利用意向日数・回数(日・回)」＝「量の見込み(人日・人回)」

利用意向(率)の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
タイプA(ひとり親家庭) タイプB(フルタイム×フルタイム) タイプC(フルタイム×パートタイム) タイプE(パートタイム×パートタイム)	0～5歳	<u>利用意向率</u> 病気やけがで父親または母親が休んで対処した者のうち下記の者の割合。 <ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育施設等の利用を希望する者 ・病児・病後児保育施設等の利用した者 ・ファミサボを利用した者 ・仕方なく子どもだけで留守番させた者 <u>利用意向日数</u> 下記の対処をした者の日数の総計を、利用意向のある実人数で割ったもの

(2) ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
病児・病後児保育事業	15	372	363	359	350	346

事業種別	病児保育事業		事業No.	8		
事業概要	病児について、病院・保育園等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業。					
市実施事業	病後児保育事業		担当課	こども課		
市の取り組み状況	病気の回復期であるために保育園や学校に通園できない児童が保護者の就労などの理由により、家庭で保育できない場合に一時的に保育する事業。市内では、私立園(あやの台保育園)において実施している。 平成25年度実績(見込み)は、施設数:1施設、日数:12日、利用者述べ人数:13人					
過年度実績	指標(実績)	実施施設数、実日数、利用者述べ人数				
	年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
	実施施設数	1	1	1	1	1
	実日数	3	2	32	4	15
	利用者述べ人数	3	2	35	4	15
特記事項	利用には、医師の診断書が必要					

⑦ファミリー・サポート・センター事業（就学児のみ）

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」}$ $\text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} \times \text{「利用意向日数・回数（日・回）」} = \text{「量の見込み（人日・人回）」}$
--

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	5歳	<p>【問11】</p> <p><u>利用意向率</u> 放課後の時間を過ごさせたい場所に下記を選択した者の割合。 ・ファミリー・サポート・センター</p> <p><u>利用意向日数</u> ファミリー・サポート・センター利用希望者の週当たりの日数</p>

(2) ニーズ量

	H24 実績	H27	H28	H29	H30	H31
低学年	1,127	0	0	0	0	0
高学年		0	0	0	0	0

事業種別	子育て援助活動支援事業	事業No.	9			
事業概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、地域における育児の相互援助活動を行う。					
市実施事業	ファミリー・サポート・センター事業	担当課	こども課			
市の取り組み状況	本事業は、平成16年度から始まり、委託事業として実施している。委託先は、NPO法人こころとからだの総合教育「育夢学園」。保健福祉センター2階に事務所をおいており、「スマイリー」という名称で、子育て中の保護者に浸透している。					
過年度実績	指標(実績)	利用者数及び会員数				
	年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
	実利用人数	-	-	42人	43人	40人
	延べ援助件数	1,344件	828件	1,139件	1,182件	1,127件
	登録会員数 (提供会員+依頼会員+両方会員)	318人	341人	369人	380人	419人
特記事項	<p>援助内容</p> <p>(1) 保育施設までの送迎 (2) 保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり (3) 保育施設、小学校が休みの際の子どもの預かり (4) 子どもの習い事の援助 (5) 保護者の残業の際の援助 (6) 小学校までの送迎 (7) 学校の放課後の子どもの預かり (8) 依頼会員宅での預かり (9) 買い物等の外出の際の子どもの預かり (10) 学童保育までの送迎 (11) 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり (12) 小学校の登校前の預かり (13) 保護者の求職活動中の際の援助 (14) 子どもの病後の時の預かり 等</p>					